

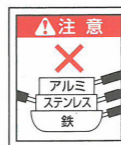
⚠ ガスコンロで使用する際のご注意

- 炎が鍋の底面からはみ出さないよう使用してください。炎によりつるが熱くなり危険です。又、鍋の側面も熱くなるため、熱湯等が側面に触れることで再沸騰します。
- 隣接するコンロの炎がつるに当たらないよう向きを調整してください。
- 蓋は鍋からずらして使用しないでください。蓋の表面が高温になりつまみの座板が溶ける原因になります。
- ガラス蓋を鍋からずらしたり、なべ底から炎がはみ出すような強火で使用しないでください。ガラス蓋の縁リングにガス火が直接あたり、部分的に過熱され茶褐色に変色し、ガラスが破損する原因になります。



⚠ お手入れについて

- 使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等でよく洗い、早めに水気を拭き取って乾燥させてください。
- こげつき等を落とす際は、金属製の固いものを使用しないでください。熱湯に浸してこげつきを柔らかくしてから取り除いてください。
- 塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気の多い場所での保管は錆発生の原因になります。
- スチールたわし、磨き粉等を使用しないでください。特に塗装面が傷付いてはがれる原因になります。
- 食器洗い乾燥機には使用しないでください。つまみや本体の劣化・破損の原因になります。
- ステンレスや鉄等の異種金属製品と接触したまま放置しないでください。錆の原因になります。
- 蓋と座板の間に水などが入ったら、つまみのネジをゆるめて出してください。又、ネジは強く締めすぎないでください。ガラスなどが割れる原因になります。



絵表示は一般的な注意事項を示すものであり、実際の形状と異なります。

ふっ素加工について

- 絶対に空だきをしないでください。塗膜が損傷し料理がこびりつきやすくなります。
- 予熱をする際は、火力(出力)の調節(中以下)を行なってください。必要以上の過熱は塗膜の寿命を縮める原因になります。
- 表面には目に見えない微細な孔(ピンホール)があります。調理物を入れたままにしておきますと油や調味料などが浸透して塗膜が浮き上がりはがれる要因になります。防ぐためにも調理物を保存しないこと、使用後はきれいに洗うことが大切です。又、空だきや調理器具などによって損傷しはがれることがあります。
- 塗膜は食品衛生法に適合しており、万一使用において傷ついてはがれ体内に入っても吸収されずそのまま体外に排出され衛生面では心配りません。

本体
表面加工/ふっ素樹脂塗膜加工
材料の種類/本体：アルミニウム合金
はり底：ステンレス鋼(クロム12%) } (底の厚さ2.6mm)
つる：鉄(エポキシ樹脂塗装) } (16cmのみ2.4mm)

蓋
品名/強化ガラス製器具
強化の種類/全面物理強化
その他の材料/縁リング：ステンレス鋼
つまみ：フェノール樹脂(耐熱温度150度)
つまみの座板：ナイロン(耐熱温度100度)

品番	寸法	満水容量
ND-6361	16cm	0.9ℓ
ND-6362	20cm	1.8ℓ
ND-6363	26cm	3.0ℓ
ND-6364	30cm	4.6ℓ

⚠ 警告

- 加熱中は火元を離れないでください。
 - 空だきはしないでください。
- 火災の原因になります。

MADE IN CHINA

取扱説明書

商品番号	商品名
ND-6361	ビストロメゾン マーブルダイヤモンドコートIH対応ガラス蓋付すき焼き鍋16cm
ND-6362	ビストロメゾン マーブルダイヤモンドコートIH対応ガラス蓋付すき焼き鍋20cm
ND-6363	ビストロメゾン マーブルダイヤモンドコートIH対応ガラス蓋付すき焼き鍋26cm
ND-6364	ビストロメゾン マーブルダイヤモンドコートIH対応ガラス蓋付すき焼き鍋30cm

LOT.No.

BA-10-A

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品は、ご家庭での調理用です。正しく安全にご使用いただくために、この説明書をよくお読みの上、大切に保管してください。また、この製品には別途、家庭用品品質表示法に基づいた材質・容量等の表示がありますので、あわせてご確認ください。

レンタル等による貸出、オークションやフリーマーケット等による転売や中古販売及び譲渡された物品において発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などにつきましては一切責任を負いかねますので予めご了承ください。



お問い合わせ先

株式会社 **ビストロ**

大阪市中央区島之内1丁目22番9号
(〒542-0082) 無料通話 0120-982-717

受付時間：月～金曜日(祝祭日は除く)
<9:00～12:00・13:00～17:00>

▲ 使用前の準備

- 破損やガタツキなどがないか安全を確認してから使用してください。
- 本体に貼ってあるラベルを取ってください。
- 最初に使用する時は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗いすぎ早めに水気を拭き取ってください。
- 品質には万全を期していますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店または株式会社ベストコにご相談ください。

▲ 警告 安全にご使用いただくために

- 熱源を入れて「強」で加熱されますと急激に鍋底を加熱し、引火点に達することがあり少量の油を入れた時、引火する危険があります。又、油がこげついたり、鍋底が変色（焼）や熱膨張により変形（凹凸やガタツキ）する原因になります。火力（出力）の調節（中以下）を行ってください。
- こげつきを防ぐためにも、時々まんべんなく料理をかき混ぜてください。かき混ぜないでそのまま加熱されますと、鍋底にこげつきが生じる原因になります。

▲ 注意 安全にご使用いただくために

- 調理中や調理の直後は本体が熱くなっています。火傷の危険がありますので注意してください。又、幼児の手に触れないようにしてください。
- 加熱器具の中央部にのせて安定させて使用してください。
- なべの中に料理を保存しないでください。塗装のはがれや腐食の原因になりますので他の容器に移してください。
- つるは金属製ですので熱くなり火傷の危険があります。ミトン等を使用してください。又、必ず2本一緒にバランスよく持ってください。
- つるがゆるんだら使用しないでください。脱落して火傷の危険があります。つまみがゆるんだら締め直してから使用してください。



- つるやつまみの破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用することは危険ですのでやめてください。
- 縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。
- 空だきはしないでください。火災や本体の変形、つる及びつまみの破損の原因となります。又、必要以上の加熱や急冷は塗膜や本体底面の寿命を縮める原因になります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないように使用してください。ガスの火が消えたり、調理器の故障原因となります。
- ガラス蓋は下記の点にご注意ください。



- ・直接炎を当てたり、蓋を本体からずらして加熱調理することは絶対にしないでください。部分的な加熱状態により歪みが生じ、調理中や調理後に突然割れたり粉々に飛び散ることがあります。
- ・ガラス蓋を加熱調理中のIH（電磁調理器）のトッププレート上に置かないでください。蓋が発熱し高温になり、火傷やガラス蓋の破損などの事故になる恐れがあります。
- ・蒸気穴の向きを手前やつる側に向けしないでください。蒸気による火傷の原因になります。
- ・熱くなっている時、濡れたふきんでふれたり、水をかける等の急激な熱衝撃を加えると破損する原因になります。
- ・高い所から落とす等、急激な衝撃を与えると破損する原因になります。
- ・耐熱ガラスではありませんので急激な温度変化は避けてください。
- ・傷が原因で破損することがあります。スチールたわし、磨き粉等の使用は避けてください。
- ・破損した場合、破片が細片となって激しく飛散する特性があります。又、取り除く際に手を切らないよう十分ご注意ください。



- 酢等の酸性のものや、重曹等のアルカリ性のものでの使用は避けてください。
- 塗膜保護の為に火力は中火以下で使用してください。
- 調理の際はプラスチック製又は木製の器具を使用してください。又、金属製の調理器具を使用される際は、縁部分が丸いなめらかなものを使用してください。（角のあるものは傷をつける原因になります。）
- 塗膜の表面で材料を刻んだりすることは避けてください。
- 落としたり、ぶつける等の急激な衝撃を与えないでください。

- 空だきをした場合に水等をかけて急冷しないでください。変形の原因になります。
- 天ぷら料理等には使用しないでください。
- 油を使う場合は、油の温度が200度以上にならないようにしてください。
- ストーブの上では使用しないでください。
- オープン・電子レンジでは使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- お使いの加熱器具の取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。



▲ IHクッキングヒーターで使用する際のご注意

- 効率よく加熱して頂くために、鍋の底に付着している水滴はきれいに拭き取ってください。
- 熱源を入れる時「中」以下で火力（出力）の調節を行ってください。特に3kW以上のIH（電磁調理器）は火力が非常に強いので、中火の目安として500～1000Wの出力になるよう調節してください。
- スイッチを入れると、鍋は最大火力で急激に加熱されます。ガスコンロで調理する時のように予熱をすると空だきになり、本体の変形や変色の原因になります。また、IHクッキングヒーターのトッププレートへ外面塗料が色移りする可能性もあります。（落とし方はIHクッキングヒーターの取扱説明書をご確認ください。）特に少量の油を入れて加熱すると、1分以内で発火点に達して引火する恐れがあり非常に危険です。
- 加熱中にブーンといった音が生じる場合がありますが、鍋の異常ではありません。鍋の位置をずらすか、置き直すと止まることがあります。
- トッププレート（天板）に置いたまま、本品をずらしたり、あおったりしないでください。摩擦や衝撃の影響によりトッププレートに傷が付くおそれがあります。
- まれに一部のIH（電磁調理器）で使用できない場合があります。お使いのIH（電磁調理器）の取扱説明書をご確認ください。